

第1回評価・標準化研究会議事次第（2008年度）

日時： 平成20年5月7日（水）14:00-17:00

場所： 東京大学 農学部 7号館A棟 114-115教室（1階）

出席者：飯倉・沖・杉田・田殿・筒井・三浦・李・渡辺

議事

1. 会長挨拶

飯倉会長から挨拶があった。

2. 自己紹介（近況報告）

3. 話題提供

以下の内容が話題提供され、活発に議論された。

（1）飯倉先生（弘前大学）「ALOS 光学センサの幾何的な精度の評価について」

（2）「ALOS（PRISM）の評価や精度について
—どのように客観的に報告すればよいか—」

（内容）研究会として、まずは ASTER,ALOS,LANDSAT の幾何補正および精度について学会誌に報告することとした。飯倉、渡辺、田殿、筒井さんに原稿の作成をお願いし、7月末の研究会で原稿内容を再度議論することにした。

4. 活動計画について

- ・次回研究会議：7月末に開催予定
- ・春季学術講演会：LANDSAT の幾何補正についてのポスターを作成（飯倉先生）。
- ・学会誌原稿：7月末に予定されている研究会議後に研究内容を投稿する予定